

宮崎県拠点だより



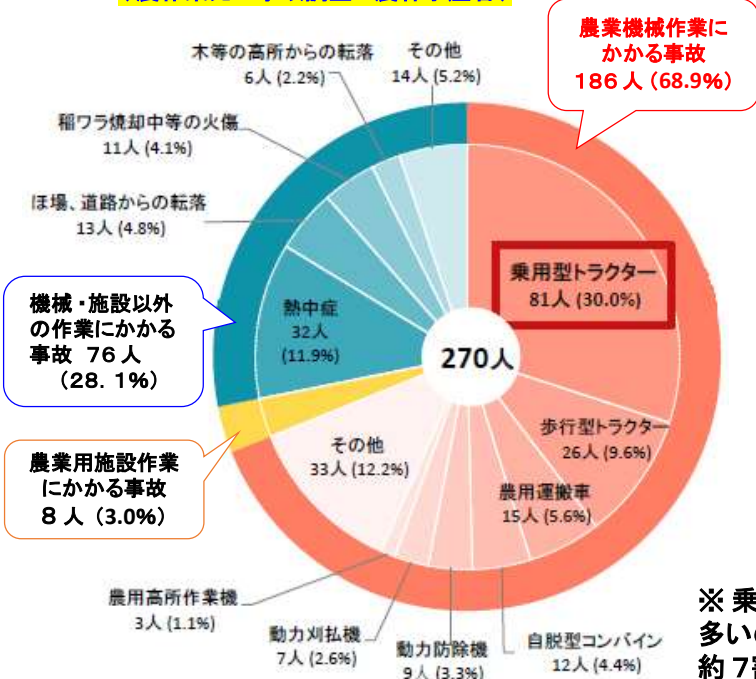
秋の農作業安全確認運動を実施中！！

近年、農業就業人口が減少するなか、
農作業死亡事故者数は全国で年間約300
人の方が亡くなっています。

本年、秋の重点推進テーマ
『しめよう！シートベルト』



令和2年 要因別の死亡事故発生状況
(農作業死亡事故調査：農林水産省)



= 令和4年 農作業安全ポスターデザインコンテスト =
農林水産大臣賞 新潟県 本間 翠さん

※ 乗用型トラクター事故による死亡(81人)の要因で一番多いのが、圃場内や道路における **機械の転落・転倒**で、約7割(53人)を占めています。

女性の経営参画・地域リーダーの育成を目指して！

～ 令和4年度 みやざき農業女子会 ～

令和4年8月29日、宮崎県農山漁村女性会議が主催する若手女性農業者を対象とした「令和4年度みやざき農業女子会」が宮崎市で開催されました。

この会は、女性農業者に経営への参画や将来の地域リーダーを担ってもらえることを目的として、若手女性農業者をターゲットとしています。

五ヶ瀬町で、イタリアントマトの栽培、加工品の製造、宿泊施設、キッチンスタジオの経営を行う(株)藤木石油店取締役藤木浩美氏が「自身を生かした女性農業者になろう！」と題して親の経営に従事し、そこから新しい取組へ展開したことについて講演を行いました。

その後、参加者同士によるグループワークを開催し、女性農業者ならではの悩みを共有したり、講師の経験談からのアドバイスもあり盛況な女子会となりました。

参加者からは、「悩みを話せて良かった」「仲間や話相手がいるとパワーがもらえる」という声が聞かれました。

わからないことは、
口に出して聞け！
失敗をおそれないためにも
少しづつの**チャレンジ**が
必要！



講師
藤木 浩美氏



農業女子会の様子

無人自動散布車両で濃縮消化液散布 ～ (株) 本部農場 (新富町) ～

令和4年8月26日、畜産バイオガスプラント（家畜ふん尿のメタン発酵処理を行う施設）で生産されるメタン発酵消化液を濃縮し、無人散布車両で散布する実証試験が新富町の (株) 本部農場で行われました。

実証試験の内容は、同社のほ場（飼料作物作付予定地）で通常消化液の有人散布と、3倍濃縮液の無人散布で行いました。



本部農場内に設置されたバイオガスプラント



無人自動散布車両による3倍濃縮液散布

濃縮消化液の無人散布の実用化ができれば、生産者の労力やコストが低減でき、将来的には経営全体の改善（収益の増加、飼料購入費の低減）につながり、「強靱で持続可能な地域農業の構築」への貢献に期待が持たれます。

さらに、消化液の利用拡大は化学肥料の低減によるCO₂の削減につながり、「みどりの食料システム戦略」に大きく貢献されます。

「在籍型出向」で人材を確保しませんか！！



新型コロナウイルス感染症に伴う経済上の理由により、事業活動の一時的な縮小を余儀なくされる事業者が増加するなか、出向という手段を活用して雇用を維持する取組を支援しています。

支援機関：厚生労働省 宮崎労働局



「在籍型出向」とは？

在籍型出向とは、出向元と出向先との間の出向契約によって、労働者が出向元事業者と出向先事業者の双方から雇用され、一定期間継続して勤務し、出向期間終了後には出向元事業所へ復帰する出向のこと。

詳しくは ↓↓↓ →→→

宮崎労働局 在籍型出向



【出向マッチング支援】

出向元と出向先の双方の事業者に対してマッチングを無料で行っています。

公益財団法人

産業雇用安定センター 0985-38-7210

【助成金の相談先】

助成金の要件や申請に関するご相談！！

宮崎労働局

助成金センター 0985-62-3125



この出向に要した賃金や経費を一部助成する「産業雇用安定助成金」制度があります。

要件に該当した場合、対象となる経費の $\frac{9}{10}$ が助成されます。（要件は助成金センターにお問い合わせを！）

- | | |
|----|--|
| 対象 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 雇用調整を目的とする出向 ◆ 出向元・出向先ともに雇用保険の適用事業所 ◆ その他要件あり（詳細は助成金センターへ） |
| 前提 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 出向期間終了後は、元の事業所へ戻り働くこと |
| 助成 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 出向運営経費（賃金や教育訓練経費など） ◆ 出向初期経費（出向成立に要する経費など） |

宮崎県拠点地方参事官室 **ホットライン**

TEL 0985-24-2365

FAX 0985-27-2035

本紙の記載内容等についてのご質問、農政に関すること、事業や制度への質問・ご意見等がございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

（〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17）